

平成30年度 第1回 HIV/AIDS 症例懇話会(薬剤師編)のお知らせ
 「長期療養化から見えてきた服薬支援の新たな課題 ～薬薬連携を目指して～」

優れた治療薬の開発による多剤併用療法(ART)の発達に伴い、HIV 陽性者の予後も大きく改善されてきました。従来とは異なり高齢化による服薬アドヒアランスの低下、他の疾患に対する治療薬との相互作用の確認を必要とする事例など、今後は多様化した服薬支援を提供する機会も増加することが考えられます。

今回の研修では、HIV 感染症の基本をふまえた HIV/AIDS の医療に関する最新の知識をお伝えするとともに、実際に HIV 診療に関わっている病院・保険薬局間での取り組みや課題について検討する予定です。薬剤師として、将来の在宅支援も視野に入れた服薬支援について考える時間にしたいと思います。

1 日 時 平成30年6月30日(土曜日)12:45 から 16:45 まで(12:15 開場、16:45 退室)

2 会 場 東京都庁第二本庁舎1階 第二庁舎ホール

3 プログラム

時間	内容	講師
12:45～12:50	オリエンテーション	
12:50～13:00	開会のあいさつ	東京都福祉保健局健康安全部 感染症危機管理担当部長 吉田 道彦 <進行> 感染症対策課 エイズ相談事業担当課長代理 臼井 久美子
13:00～13:45 (45分)	講義 「長期療養化から見えてきた服薬支援の 新たな課題」	がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏
13:45～13:50	休憩	
13:50～16:30 (160分)	パネルディスカッション 「各施設の事例紹介から考える薬薬連携」 (13:50～13:55 ガイダンス)	<進行> がん・感染症センター都立駒込病院 薬剤科 佐野 俊彦 氏 東京都立墨東病院 薬剤科 朽木 絵美 氏
13:55～14:10 (25分)	① 国立国際医療研究センター病院の事例紹介	① 国立国際医療研究センター病院 医薬品情報管理室 増田 純一 氏
14:10～14:35 (25分)	都立駒込病院の事例紹介 ② 院外処方箋切り替え時の支援 (近隣の薬局との連携) ③ 遠方の薬局との連携	② 東京都立墨東病院 薬剤科 朽木 絵美 氏 ③ がん・感染症センター都立駒込病院 薬剤科 佐野 俊彦 氏
14:35～14:40	休憩	
14:40～15:25 (45分)	保険薬剤師の事例紹介 ④ しらかば診療所近隣保険薬局の取り組みと課題 ⑤ 都立駒込病院近隣保険薬局の取り組みと課題 ⑥ 国立国際医療研究センター病院近隣保険薬局の 取り組みと課題	④ ココカラファイン薬局曙橋店 吉江 友理子 氏 ⑤ スエヤス調剤薬局文京店 島田 淳史 氏 ⑥ 戸山薬局 戸矢崎 信也 氏
15:25～15:35	休憩	
15:35～16:30 (45分)	総合討論	<座長> がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏
16:30～16:45	閉会(アンケート記入)	

- 4 対象・定員 都内の医療機関・保険薬局に在勤する薬剤師 定員70名
HIV 陽性者への服薬支援に関わる薬剤師、今後支援を検討されている薬剤師
- 5 申込方法 別紙申込書に必要事項を御記入の上、ファクシミリでお申し込みください。
<申込期限> 平成 30 年 6 月 12 日(火曜日)(先着順)
- 6 参加費 無料
- 7 その他 本会の受講証を用いて、本会終了後1か月以内に、公益財団法人日本薬剤師研修センターへ所定の手続きを行うと、公益財団法人日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師制度の単位(2 単位)を取得することが可能です。
手続方法については、公益財団法人日本薬剤師研修センターのホームページを御参照ください。
- 8 申込先 (問合せ先) 東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課エイズ対策担当
電話:03-5320-4487(直通) ファクシミリ:03-5388-1432